



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A

ICHINOMIYA LIONS CLUB

一宮ライオンズクラブ

国際会長テーマ 「We Serve (われわれは奉仕する)」

一宮LCスローガン 「Service For Next 明るい未来へ ウィ・サーブ」

第 1582 回例会 2022~2023 No.21

例会プログラム

と き 2023年5月10日(水)12:15
ところ 一宮商工会議所ビル3階 大ホール
例会担当 LQ・薬物乱用防止委員会

お客様のご入場
開会のゴング
国旗に礼
国歌「君が代」斉唱
「ライオンズクラブの歌」斉唱
「ライオンズの誓い」唱和
「クラブスローガン」唱和
お客様のご紹介
会長挨拶
アワード伝達
誕生日のお祝
各委員会報告
幹事報告
スピーカーの時間
アテンダンス報告
テールツイスター報告
「また会う日まで」斉唱
ライオンズローア
閉会のゴング
お客様のご退場

次の理事会 (第22回)

と き 2023年5月24日(水)11:00
ところ 一心

次の例会 (第1583回)

と き 2023年5月24日(水)12:15
ところ 一心

お客様

6R 2Z 春日井LC

会長 ながおか たつお 長岡 龍男 様
幹事 つのだ あきかず 角田 晃一 様

Happy Birthday

5月1日 L 村橋福一郎
3日 L 尾 関 芳 久
4日 L 中 村 武 弘
7日 L 浅 野 俊 幸
12日 L 河 野 健 亮
12日 L 中 島 実
13日 L 森 川 隆 宏
15日 L 佐 藤 彰
19日 L 高 橋 優 之
22日 L 杉 山 幸 紀 夫
23日 L 久 保 辰 也
29日 L 衛 藤 雅 一
29日 L 吉 江 有 希 子

◎5月お誕生日おめでとうございます

第69回地区年次大会アワード

第20回理事会報告

◎ライオンズクラブ国際協会アワード◎

【国際会長感謝状】



L 大山恭範



L 野村政司

◎地区ガバナーアワード



【会員増強賞】 【LCIF 賞】 【アクティビィ賞】

と き 2023年4月26日(水)16:30
ところ 一宮商工会議所ビル4階 小ホール

L 西尾 L 中川 L 吉江 L 野崎 L 御子柴
L 野村(政) L 矢田 L 土本 L 久保 L 大山
L 石黒 L 伊藤 L 杉山 L 山中 L 佐藤(彰)
L 小川 L 高橋 L 水野 L 岡村 L 大島(基)
L 則竹(保)

出席者 議題

1.第80回6LC合同親睦チャリティーゴルフ大会(4/20) 報告
親睦委員長 L 大島基睦
レイクグリーンゴルフ倶楽部にて334A地区3R1Zの合同事業である6LC合同チャリティーゴルフ大会が行われました。5クラブ54名が参加、一宮LCからは26名が参加しました。団体優勝は今年も一宮LCが両コース共にとることが出来ましたと報告がありました。

2.334-A 地区第69回年次大会(4/23) 報告 会長 L 西尾建一郎

4/23(日)名古屋市公会堂にて行われた第69回年次大会に参加して来ました。日曜日にもかかわらず当クラブからは20名参加いただきました。代議員総会では前年度の会計報告をL野崎が行い、式典では指名選挙委員長のL野村より選挙結果の報告、その後場所を名古屋観光ホテルに移動して行われた晩餐会ではL大山による乾杯のご発声で晩餐会が始まりました。終始、334A地区を牽引する当クラブ員の活躍が感じた一日となりました。

3.財務委員会(4/26) 報告 財務委員長 L 佐藤彰

第3四半期収支決算報告がされ全て順調に進んでいると説明がありました。また、全員の賛成をもって可決承認されました。

4.LCIFトルコ・シリア地震被災者支援金の寄付について 緊急事態援助義援金の積立の開設について

幹事 L 御子柴孝明

LCIFトルコ・シリア地震被災者支援金の寄付はメンバー個々ではなく、当クラブとして寄付を行うことが承認されました。詳細については次回の理事会で報告する事になりました。

また、次年度以降に緊急事態援助義援金の積立を行う方向で決議されました。詳細内容については財務委員会を開催して原案を作成していく事になりました。



5.その他

- 小児がんフォーラム (5/23) について
2名で参加することになりました。
- アクティビティ奉仕ブルゾンについて
ブルゾンのカラーとプリントのデザインが決まり作成する事が承認されました。
- 第一副会長 L 吉江有希子より
次年度のクラブスローガン募集のお願いがありました。

1581 回例会報告

と き 2023年4月26日(水)18:00

ところ 一宮商工会議所ビル 3階 大ホール



4月の第2例会は、一宮商工会議所にてチャーターナイト例会として開催されました。

西尾会長の開会のゴングで始まり、君が代・ライオンズヒムの斉唱、ライオンズの誓い・クラブスローガンが唱和されました。

会長挨拶では、入会が浅い会員の方へチャーターナイトの解説、またご自身の事よりも、後ほどアトラクションで登場予定のご息女の演奏の方がよほど心配だとおっしゃられた発言に、普段は見られない父親としての一面を感じる事が出来ました。

メルビンジョーンズフェローピンの贈呈があり、1回目のL則竹保利はもちろんですが、何より33回目のL大山、25回目のL野村の協力に、世界でどれほど多くの奉仕が行われて来たことか、本年度のLCIF担当として感慨深いものがありました。



親睦委員会の報告がL大島基睦よりあり、第80回6LC合同親睦チャリティーゴルフ大会が行われ、LCIFへのチャリティー基金を兼ねている事、上位のほとんどが一宮LC会員であり、団体優勝は一宮LCである事、また併催して第4回一宮LC親睦ゴルフ大会が行われた事、決算報告がございました。

続いて財務委員長のL佐藤彰より、運営費と事業費は順調な推移であることが報告されました。

L御子柴より幹事報告として69回年次大会が行われた事、名古屋観光ホテルで晚餐会が行われたこと、本日の理事会にてLCIFトルコ・シリアへの寄付が決定されたこと、またアクティビティに使用するブルゾンが新しく作成されることが報告されました。

L大島八重子よりアテンダンス報告、続いてL野寄よりテールツイスター報告がございました。閉会のゴングで一度休憩を挟み、晚餐会へと移っていきましました。

計画委員長L矢田の開宴の挨拶から始まり、前会長L中川幸男から乾杯が行われ、チャーターナイトという事もあり、いつもより豪華な料理を食しながら、西尾会長のご息女を含む4名の演奏数曲に、皆が酔いしれました。

チャーターナイトも終わりに差し掛かり、一宮商工会議所大ホールいっぱい、出席者全員が手をつなぎ、久しぶりにマスク解禁に、また会う日までを斉唱する事が出来ました。そのままライオンズローアの発声、第1副会長L吉江の閉会の挨拶で幕を閉じました。

LCIF国際関係委員長 岡村強史 記



▲司会者 計画委員長

▲吉江第1副会長のローア一声



ライオンズクラブ国際協会334-A地区
第 69 回地区年次大会提出議案

●議事運営委員会

《議案1》

第69回地区年次大会の議事規則並びに代議員提出議案についてはプログラムに記載されている通りでありこの議事規則並びに議案に沿って審議されるように承認されたい。
(キャビネット提案)

●地区ガバナー、第一及び第二副地区ガバナー指名選挙委員会

《議案1》

2023~2024年度、334-A地区ガバナーに、6R2Z春日井中央ライオンズクラブ所属L木野村好己を選出されたい。
(キャビネット提案)

〈提案理由〉

次期地区ガバナーの立候補者はL木野村好己1名のみであり、国際会則・付則第9条4項の資格をみたしている。

《議案2》

2023~2024年度、334-A地区第一副地区ガバナーに2R1Z豊橋ライオンズクラブ所属L柴田高志を選出されたい。
(キャビネット提案)

〈提案理由〉

次期第一副地区ガバナーの立候補者はL柴田高志1名のみであり、国際会則・付則第9条6項(b)の資格をみたしている。

《議案3》

2023~2024年度、334-A地区第二副地区ガバナーに、1R2Z名古屋中村ライオンズクラブ所属L速水清朗を選出されたい。
(キャビネット提案)

〈提案理由〉

次期第二副地区ガバナーの立候補者はL清水清朗1名のみであり国際会則・付則第9条6項(c)の資格をみたしている。

●決議委員会

《議案1》

2021年7月1日~2022年6月30日(前年度)の334-A地区会計の決算報告の承認を求める件。

(キャビネット提案)

《議案2》

2022年7月1日~2023年12月31日(半期分)の334-A地区会計の中間報告の承認を求める件。

(キャビネット提案)

《議案3》

学生会員の地区費を二人以降の家族会員と同じく免除する。

(キャビネット提案)

〈提案理由〉

2022年4月から成年年齢が18歳になったことから今後大学生でのキャンパスクラブ設立等、学生会員(教育機関に在籍する個人で30歳以下)の入会可能性が高まる。

《議案4》

トルコ・シリア地震に対する義捐金として、2023年1月末の会員数3,752名(家族会員二人目以降を除く)会員1名当たり1,000円3,752,000円を臨時キャビネット会議(2023年2月9日)書面回信で承認を得て緊急援助資金より拠出。地区緊急援助資金を補填するため各クラブへ会員一人当たり1000円(2023年1月末会員数にて)の拠出を要請する。

334-A地区緊急援助資金規定(第65回年次大会で決議)の確認
(キャビネット提案)

《議案5》

次年度地区アクティビティ・スローガンの選定
「小さな選択が 世界を変える

We serve!

(6R2Z 春日井中央LC提案)

〈提案理由〉

パティヒル国際会長は、世界を変えるグローバル優先事項として、「緑豊かなきれいな環境の創出」であるとし、地球環境を守ることは、私たちの重要な課題であります。このままでは温暖化が進み、汚染が続けば人間社会の未来はなくなってしまいます。私たちはそのための未来への投資をしなければなりません。そしてその輪を広げることが会員増強に繋がるのではないのでしょうか。

第1581回例会アテンダンス報告

会員数 253名
正会員 106名 賛助会員 10名
家族会員 137名
例会出席対象会員数 116名
出席者 47名(メーク・アップ11名)
出席率 50%

(有) ideal

一宮市萩原町串作長田32番地1
Tel.(0586)67-5318 fax(0586)67-5328
L 木全章

(有) 岡寄

各務原市川島河田町3-36
Tel.(0586)89-8225 fax(0586)89-8226
L 岡寄伸彦

第69回334-A地区年次大会報告

と き 2023年4月23日(日)15:20

と ころ 名古屋市公会堂



名古屋市公会堂にて334-A地区第69回地区年次大会が開催されました。

一宮LCメンバー多数も代議員として参加して選挙の投票を行いました。

代議員総会では前年度の会計報告をL野寄が行い、式典では指名選挙委員長のL野村より選挙結果の報告がありました。また、国際会長感謝状(LCIF)にL大山・L野村の2名が受賞し、地区ガバナーアワード会員増強賞の優秀賞とLCIF賞の優秀賞を一宮LCが頂きました。その後場所を名古屋観光ホテルに移動して行われた晩餐会ではL大山による乾杯のご発声で晩餐会が始まりました。



終始、334-A地区を牽引する一宮LCのメンバーの活躍を感じた一日となりました。

幹事 御子柴孝明



第1581回例会ドネーション・ファイブ

合計 87,000円

◎ドネーション

87,000円

L 西尾建一郎	CN例会に長女を含めたメンバーをお迎えできた喜び 6LCゴルフチーム優勝喜び	15,000
L 御子柴孝明	CN例会にアトラクションをお迎えできた喜び 6LC準優勝の喜び	10,000
L 土本 和佳	新車購入・息子の大学入学 6LCゴルフ入賞	10,000
L 上野 秀寿	6LCゴルフみさのコース優勝・一宮LCゴルフ優勝	10,000
L 立川 智浩	息子の中高のゴルフ部先輩神谷そらちゃんが先週フジサンケイレディースで優勝した喜び・本日幸せの黄色い車納車した喜び	8,000
L 吉江有希子	CN例会が開催できた喜び	5,000
L 伊藤 裕彦	6LCゴルフレイクコース優勝	5,000
L 杉山幸紀夫	6LCゴルフ準優勝の喜び	5,000
L 山中 一史	6LCゴルフ3位の喜び 一宮LC親睦ゴルフ3位	5,000
L 野寄 章	6LCゴルフ8位の喜び CN例会開催できた喜び	5,000
L 大山 恭範	6LCゴルフお礼	3,000
L 青山 吉光	6LCレイクコース準優勝	3,000
L 石川 英明	またまた欠席してですが石川英明です	3,000

◎ファイブ

0円

ドネーション・ファイブ累計

1,730,000円



総合広告代理店

中日本総業株式会社

一宮市富士1丁目1-18 富士ビル1階

TEL 0586-24-7077

FAX 0586-23-8059

L 河野健亮

RISE air 株式会社

上昇気流を創り出す 一宮市千秋町小山字砂見567-3



TEL 0586-48-5023

FAX 0586-48-5703

L 西垣昌輝



ライオンズ ニュース



トルコ・シリア大地震被災地への人道支援

トルコ

2023年2月、マグニチュード7.8の強い地震がトルコ南東部とシリア北部の広い範囲を襲い、その後も大きな余震が発生した。「トルコは今歴史的に見ても非常に困難な日々を過ごしています」ライオンズクラブ国際協会118複合地区(トルコ)で、災害救援委員長として救援活動を率いるダニエル・クビン元複合地区議長は言う。構造エンジニアで地震の専門家でもあるクビン元議長によれば、今回の地震はこの地域において過去100年で最大の規模で、35万平方km以上の範囲が大きな揺れに襲われた。震源が非常に浅かったことも、深刻な被害を生む要因となった。2月末の時点で5万人以上が死亡し、12万人以上が負傷、多くの家屋や建物が倒壊し何百万人もの人々が住む場所を失った。



大規模な災害が発生するとライオンズは即座に活動を開始し、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)の交付金を活用して被災者の緊急支援に当たる。今回も最初の地震が発生した直後に、LCIFはトルコのライオンズに対して大災害交付金20万ドルを拠出。トルコのライオンズはコンテナ60個を購入し、家を失った被災者の仮設住居として「アディヤマン・ライオンズ・ビレッジ」を開設した。コンテナにはキッチンとバスルームが備え付けられている。

また、スウェーデン(101複合地区)のライオンズはLCIFマッチング交付金を使用して、「アンタキヤ・ライオンズ・テント村」をつつた。300張のテントでは、子ども340人以上を含む1050人が避難生活を送る。地元のライオンズとレオのメンバーは定期的に子どもたちと交流し、学習の機会も提供している。更に、LCIFはドイツ(111複合地区)のドイツ・ライオンズ財団とのパートナーシップを通じて、トルコとシリアにおける被災者の安全や短期的な住居のニーズに対応するために資金を投じている。

ダグラス・X・アレキサンダーLCIF理事長は言う。

「この地震がもたらした被害には本当に心が痛みます。被災された人たちは、何日も、何週間も、何カ月も、あるいは何年もの間、復旧と再建のための支援を必要とするでしょう。そうした中、世界中のライオンズからの対応と支援は胸を打つものであり、この計り知れない災害時におけるライオンズの揺るぎない人道的精神を示しています。人々が助けを必要とする限り、私たちは支援を続けます」

LCIF交付金は、被災者支援のために団結する世界中のライオンズからの寄付によって支えられている。災害発生後、全世界のライオンズ・リーダーとクラブ、地区がLCIFの災害救援資金を支援するためにさまざまな方法で募金活動を開始し、また個人の寄付も続いている。クビン元議長は言う。

「世界中のどの国にも、これほど大規模な災害に単独で対処する準備はありません。だからこそ、これまで以上に国際社会の連携が必要です。みんなで立ち向かえば、私たちはもっと強くなります」



▲スウェーデンLCの支援で出来たアンタキヤ・ライオンズ・テント村



▲被災者に食事を提供するトルコLC